2024年（令和6年）1月
第20号

くーおん　ニュース

特集:

・「くーおん」
活動報告

・「とれいる」
活動報告

・「こるおれ」
活動報告

最新ニュース:

年頭にあたり
理事長挨拶 1

「くーおん」
活動報告 2

「とれいる」
活動報告 4

「こるおれ」
活動報告 5

年頭に当たり、理事長よりご挨拶

　コロナの時期を超え、ようやく自由に活動ができるようになった令和5年、マスクを外して活動ができるようになり、様々な課外活動も楽しめるようになりました。活動の制限をした時期の体力や免疫力を取り戻すように精力的に活動しましたね。くーおんの3事業所（くーおん・とれいる・こるおれ）それぞれ毎日を楽しく一生懸命に過ごしてきました。そして、法人としては、続々と新規事業が決まり、12月2日には臨時総会を開催いたしました。とれいるの多機能事業所への変更で、学校に所属していない18歳未満の青年たちの受け入れを決めました。また、次年度の相談支援事業所の新規開設に向けて準備をしています。また、これからは新たな法改正の流れと、時代にあわせて柔軟に対応していかねばなりません。いろいろな意味も含めて、令和6年度は、新しい風が吹きそうな予感です。

　空高く登ろうとする龍のように気持ちも上向きに、エネルギッシュな年になりますように。本年も、ご協力お願いいたします。

理事長　山下 貴子

〈意見交換会〉令和5年9月21日（木）
場所　高根木戸町会会館
出席　17名（会員　10名、スタッフ　7名）

　当日は、法人理事である川嶋氏も参加して、法人スタッフと普段お子さまがご利用されている保護者の方とざっくばらんに意見交換させていただきました。先ず、各事業所の現状報告とこれからの新規事業の説明をしました。中・高校生の保護者の方からは、卒業後、職場以外での居場所が欲しいという意見や、横のつながりで意見交換できる場が欲しいという意見をいただきました。小学生の保護者の方からは、勉強面でどう教えたらよいかわからない。また、専門機関につながることが難しい現状に困っておられました。これから就学を迎える保護者の方からは、小学校選びの着目点だけでなく、親としてどういう心構えが必要かといった質問が複数聞かれました。まだ、お子さんが小さく、学校以外の居場所として、放課後等デイサービスなどどんな支援が必要なのか、どんな事業所があるのか、と行き先が見えない中模索しておられる親御さんの気持ちを垣間みることができました。。その様子を見て、保護者間での情報共有の出来る環境の必要性を強く感じました。

　最後に総括として理事の平山より、「子育ては一人ではできないので、一人で悩みを抱え込まず、周りと助け合い、みんなで子育てしましょう」ということばで締めくくりました。

〈座談会〉令和5年11月16日（木）
場所　高根木戸町会会館
出席　19名（保護者11名、スタッフ8名）

テーマは、大きく分けて子育てについての家族間での意識の相違についてと、放課後等デイサービスの選び方についての2点をみなさんで共有していただきました。前半の家族のテーマでは、1世帯でワンオペになりやすいご家庭から、祖父母を含め大家族で子育てをされているご家庭など状況は様々でした。父は仕事が忙しく母がほぼ子育てを切り盛りして、子育ての主流を担っているご家庭が多いなか、極力ご夫婦でシェアするよう話をする機会を設けているご家庭・ご夫婦でなんでも同等にできるご家庭・父が育休を取得して子育てに関われるようになったご家庭・時に母の休日を作り、子どもを父が預かるといった方法をとっている家庭の話も聞くことができました。状況は様々ですが、どのご家庭も悩みながら子育てをされていること、また子育てに対する疲労、親御さんのリフレッシュやケアの必要性を強く感じさせられました。座談会終了後にとったアンケートでは、普段困り感のある子育てをしている保護者との情報共有はなかなか機会がないので、共感できることがあり、孤独感が少しまぎれたというご意見をいただきました。後半の放課後等デイサービスの選び方のテーマですが、どんな事業所があるのか知るにはどうしたらよいか、といった話から相談支援事業所をどう頼ったらよいかという話題になりました。まずはどんなサービスが必要なのか、例えば仕事をしている方には放課後ルームのように使える事業所なのか、勉強や運動、ソーシャルスキルといった特化した療育を探しているのかなど目的を伝えて、事業所を紹介してもらう。そのうえで実際に見学や体験をしてみて納得をして通うことの大切さを皆さんで有しました。

最後に、平山からの総括では、母のリフレッシュの大切さと、法人として寄り添える支援をしていく気持ちでいることを伝え座談会を締めさせていただきました。

どのご家庭にとっても大切なお子さまを、地域や法人も共に成長を喜び寄り添って子育てのサポートをしていきたいと強く感じた会となりました。参加していただいた保護者のみなさま、ありがとうございました。

☆ 各事業所の活動報告 ☆

くーおん体操教室
～夏休みプログラム～

毎年恒例の夏休み特別プログラム、略して＜夏プロ＞。今年も元気に活動しました。1･2年生にとっては、2時間のプログラムに、体力･集中力も必要な中、頑張って活動に参加、3･4年生は、活動にも慣れ、体力もついてきてチャレンジ精神ばっちりの中で参加、5･6年生にもなってくると、自分の目標に対してしっかり集中して取り組むことができるようになってきます。

ボール運動では、猛暑でなかなか外に出られず、公園でのドッチボールができない状態･･･その代わりにサッカー入門として風船を使った運動や、ボールをコントロールする練習に取り組んだりと、メニューを変えて室内で活動しました。鉄棒･縄跳びでは、個々に目標を決めての課題や、集団で長縄にチャレンジしています。見本がいる【他学年交流】は、夏プロの最大の魅力です。普段とは違うお友達との交流を楽しむ姿が多く見られた活動となりました。

10月　高学年自然体験　～笠森寺～

千葉県長生郡にある笠森寺に行ってきました。坂東三十三観音代31番札所で、古来より巡礼の霊場として知られている所です。到着後、個々に白い布に願いを書き、お寺のお堂の綱部分に結び付けお参りをしています。午後には、3チームに別れビンゴゲーム。敷地内にある写真の場所を見つけ、ビンゴクリアを目指して坂道もなんのその！元気に探し回り、オールコンプリート！！最後には＜平和＞を祈願する鐘をついてきました。

↑くーおん若手三名も、それぞれ願いをこめて・・・

4月の高学年自然体験は、悪天候で水族館でしたが、10月の良い季節に天気にも恵まれ、自然をたっぷり堪能できた1日となりました。

11月　低学年自然体験　～青葉の森公園～

低学年のお出かけ先は、千葉寺駅からのんびりお散歩しながら青葉の森公園へ。

6月・低学年キャンプに参加したお子さんも多く、和気あいあい(^^♪初めてのお子さんもいましたが、博物館を見学したり、広～い公園を散策したり、広場では、参加スタッフが順番に走り「しっぽとりゲーム」で沢山走り回り・大人数での「はないちもんめ」をしたり・・・メリハリのある活動で、走りまくり、いっぱい声だして、笑ってきました。帰りは風が強くて、ちょっぴり寒かったです！

中高生活動

くーおんには、14名の中高生が所属しています。普段、なかなか活動報告に載りませんが、今回はちょっと報告☘コロナが落ち着いて、今年は＜東京＞5月には東京タワー・11月にはお台場へ出かけています。つい、いっぱい歩いちゃうんです♪ベイブリッジを歩いて渡り～昼食～科学館～ガンダム～フジテレビ1日たっぷり歩いて移動しながらもおしゃべりを楽しんだりお買い物したり。くーおんスタート時に小学1年生だった彼らが高校3年生・・・今ではお互いの長所・短所、全て理解したうえでの付き合いがあり、我々スタッフが介入しなくても尊重しあえる関係性ができている姿を逞しく感じています。そんな先輩をみつつ、後輩の中高生達も自由に自分を表現しながら、社会経験を積んでいます。来年は、関東脱出お出かけ計画か！？

くーおん・とれいる合同　夏キャンプの報告

くーおん高学年・とれいる中高生　in　館山リトリート

8月9・10日で、館山へ行ってきました。暑い！最寄りの館山駅では、まさかのスコールにみまわれたりもしましたが、とにかく暑くて・・・今年度の夏は熱中症対策にとても注意が必要な活動となりました。宿泊先の＜館山リトリート＞に到着後、まだまだ暑くてちょっぴり小休止しつつ、夕方には近くの海辺を散策しに出かけています。波もあり、泳ぎ目的ではなかったものの、膝の高さまで海に入ったお子さんもいました🌊

食後には、花火をやったり・ボランティアさんによるプチライブ♪参加のお子さん・スタッフ・ボランティアさんみんなで肩を組んで一緒に歌ったり・・・大興奮の中、1日が過ぎていきました。

2日目には、海軍航空隊赤山地下壕跡へ。旧大日本帝国海軍が太平洋戦争期間中に建造されたと考えられている地下壕の跡・・・真夏なのに、そこだけ涼しい・・・薄暗くても、みんなで入れば大丈夫！ひと時の納涼体験でした。ご興味のある方は、ぜひ。最後には道の駅でアイスを食べたり、お土産を買ったりして。最後の最後には元気チームは駅まで歩いちゃったり♪みんな体力あるから元気に過ごすことができました。

くーおん低学年・とれいる小学生　in　手賀の丘少年自然の家

お盆休み明けの 18・19 日、手賀の丘少年自然の家へ。この日も暑く、昼食は公園の木陰にシートを敷いて、のんびりスタートしました。1 年生でキャンプ初参加のお子さんもいたので、無理のないプログラム設定にしています。

1 日目：昼食→公園で遊ぶ・走る→オリエンテーション→体育館で運動（エアコンのない室内で、頑張りました）→万華鏡制作→プラネタリウム鑑賞→夕食→キャンプファイヤー→入浴→就寝

2 日目：起床→シーツ等片付け→朝食→カレー作り（エプロン付けてみんなで皮むき・包丁でカット）出来上がりまで自由あそび→カレーランチ→片付け→帰還

敷地内でコンパクトに行動できる施設で、毎年利用させてもらっています。

家族で行く旅行とはまた違って、自分の荷物を管理したり、指示を聞いて行動する経験は何回あっても足りないくらい。ちょとずつ自分を知り、相手を知る機会になります。夏は子どもたちを体も心も大きく成長させる季節ですね。

とれいる　夏の小学生活動

―夏のお楽しみ会―

7/26・28 に日程を分け、2 回行いました。一日を通して、チームを分けてゲームをおこないました。

1つ目は、子ども達がビニール袋などを使い、ポンポンスライダーというものを作って、一番遠い距離まで滑らせる事が出来ると、高得点になるゲームです。これは力の加減が難しく、力を入れすぎても入れなくても進まず、子ども達にとっては難しかったですが、それぞれに力の入れ方など工夫したりして、本番では高得点が取れて喜んでいる子もいました。

他にはゲートボールのスティックとボールを廃材等で作って、目印まで当てて得点を競ったり、スイカ割りゲームでは、ダンボールや新聞紙で作ったスイカを、タオルで目隠しをして叩きました。見事スイカに当てられた子もいて、みんなで盛り上がりました！

また、ビンゴも行いました。ビンゴは初めて行う子もいたので、3×3のマスで行ってみました。「リーチ！」や「ビンゴ！」と言うのが楽しくて、ドキドキしながらも楽しんでいる様子が見られました。

その他、夏休みには、通常の運動プログラムに加えて、水遊び、野菜スタンプ、絵の具を使って様々な制作を行いました。

中高生の活動

今年度は、カラオケを夏の期間に変更して 7/15. 22 と行いました。カラオケに行く前の午前中は、風船を使い、座って行うシッティングバレーを行いました。お尻を床から浮かすと「アウト」というルールを決め、座ったまま風船を打つのに苦戦していました。しばらくすると徐々に慣れて、ラリーが続くようになり、白熱した戦いになっていました。また、カラオケの順番を決めるために、恒例となっているビンゴゲームも行いました。

昼食後は近くのカラオケに行き、みんなで歌いました。自分で歌いたい曲をメモに書いている子もいて、楽しみにしていた様子が見られました。アニメの歌やドラマの歌、アイドルの歌、皆好きな歌を、思いを込めて熱唱していました。他の子が歌っている時は、拍手をしたりタンバリンを叩いたりして、大いに盛り上がりました。

中高生社会科見学

9/16.23 に東京タワーと港区みなと科学館に行いました。まず東京タワーへ行き、昼食をそれぞれ購入して食べました。昼食後はエレベーターを使わず、外階段を昇り展望台を目指しました。どんどん登るにつれて、小さくなっていく人や車や建物などを見ながら昇りました。階段で上まで昇るので、かなり息が上がっている子も見られましたが、ゴールの展望台に着いた時は、達成感や充実感で子ども達はみな良い表情をしていました。
東京タワー展望台では、床がガラスになっており、下が見える場所に立ってみたり、お土産を買ったりと楽しみました。
その後、徒歩で港区みなとみらい科学館に移動して室内の展示物を見たり、実験装置などで様々な体験をしました。犬のロボット「アイボ」がいて、なでたり話かけたりして触れ合っている子もいました。自ら体験するものが多かったので、楽しみながら科学の不思議を知ることが出来ました。
また、二階には気象館も併設しているので、大雨の時の避難の仕方や津波の怖さ、防災の大切さなどをクイズや映像で学びました。久しぶりの遠出の社会科見学でしたが、公共の乗り物などのマナーを守ったり、社会の中での振る舞いも体験することが出来、有意義な活動になったのではないかと思います。

こるおれ

個性豊かなお子さま方が集うこるおれの午前中グループ。真夏の暑い時期（主に 7~8 月）は、入り口前のアプローチにビニールプールを置いて、くるぶしほどの深さにためた水で、水浴びを楽しみました。着替えに抵抗があったり、まだ水が怖かったりして、プールに入れないお子さまもいらっしゃいますが、それぞれの興味の中で、水あそびを楽しみました。

また、夏に毎年恒例の夏祭りを企画しています。かき氷、焼きそば、綿あめ、ジュースをみんなで作って準備したお店屋さんごっこや、水に浮いたものをすくったり射的やワニワニパニックのゲームをしたりして、最後にみんなで輪になってのダンスで締めくくりました。昨年まではコロナ禍で本当のお祭りの経験のなかったお子さま方ですが、今年は夏休みに各地でお祭りに出かけるチャンスができ、ごっこあそびが今まで以上に楽しくなりました。

冬のお楽しみは、ボランティアさんをお招きしての「お話会」です。今年はリスさんが 5 匹並んで、大好きな果物を順に食べていく可愛い手袋シアターで幕開け。大型絵本や、びっくりするような仕掛け満載のパネルシアターが続きました。年齢や特性故にずっと着席して鑑賞できないということに配慮してくださって、お子さま方が一緒にパネルを付けたりはがしたりする場面もあり、参加したお子さま方皆さんがお話の世界を味わうひと時となりました。
こるおれのお子さま方をあたたかい気持ちで支えてくださるボランティアさんの存在を、心から嬉しく思い、感謝しました。

特定非営利活動法人
「くーおん」

〒274-0063
船橋市習志野台 2-16-10

TEL: 047-494-1358

E-MAIL:
kuon@ae.auone-net.jp

URL:
http://kuon2012.jp/kuon/
BLOG:
http://kuon2012.seesaa.net/

放課後等デイサービス
「とれいる」

〒274-0063
船橋市習志野台 2-16-10

TEL・FAX: 047-419-1643

E-MAIL:
trail@ab.auone-net.jp

URL:
http://kuon2012.jp/trail/
BLOG:
http://trail2014.seesaa.net/

「こるおれ」
児童発達支援
放課後等デイサービス

〒274-0065
船橋市高根台 6-19-24

TEL・FAX: 047-494-5247

E-MAIL:
coluore@ab.auone-net.jp

URL:
http://kuon2012.jp/coluore/
BLOG:
http://coluore2019.seesaa.net/

会費のご案内

活動にご理解とご支援・ご協力をいただき、より充実した活動をしていきたいと考えます。ぜひ、くーおん-の活動への参加と、ご支援をお願いいたします。

入会希望される方は、別紙の申込用紙にご記入の上、事務局にお送りください。

【正会員】	年会費	5000円
【サポート会員】	年会費	3000円
【賛助会員】	一口	5000円

※正会員　・・・　くーおんの設立趣旨をご理解頂き、活動に参加 して頂ける方。

※サポート会員　・・・　くーおんの活動を支援して頂ける方。
ボランティアの方には、機関紙などで活動状況をお知らせしたり、交流事業に参加していただけます。総会の議決権はありません。

※賛助会員　・・・　くーおんの活動を影ながら支援して頂ける方。
機関紙などで活動状況をお知らせいたします。
総会の議決権はありません。

私たちの活動はたくさんのボランティアの方たちの協力をいただいています。通常クラスでのサポート、自然体験 3～5 回、キャンプ、夏休み1DAY プログラムなどの多岐にわたり、活動していく上で欠かせない存在となっています。
これからも、小さい私たちの支えになっていただけますよう、よろしくお願い致します。

編集後記

１月５日（金）、こるおれ・放課後等デイサービスで行った「書初め」行事へ参加させていただきました。
昨年は新型コロナウイルス感染対策のため、書のデモンストレーションを２０分ほど見てもらうだけでしたが、今回は４年ぶりに全ての時間へ参加することができました。
子どもたちの見守り、緊張感のある中で始まりました。当初、「春」と「龍」を披露する予定でしたが、最初の文字を終えた時点で「あ」のリクエストがあり、急遽作成することになりました。うまく書けたのかはわかりませんが、何とか形になってよかったとほっとしています。
その後も、子どもたちのいる中で書道カレンダーの作成を続け、もの凄いエネルギーを感じながら書くことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。
参加していただいた皆さん、本当にありがとうございました。
機会がありましたら、これからも参加したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

（N.K）